

皆様、コロナ騒動の元、如何お過ごしでしょうか。

3月末に共編(横地光明氏の遺作)ですが、『自衛隊創設の苦悩 その実相と宿痾 —警察から生まれた軍隊でない武装集団 警察予備隊・保安隊・自衛隊—』という書籍を出版しました。

やゝ高価で、ネット検索を意識した長い書名の本ですが、自衛隊を勤務した者が初めて著した本です。国防を担う自衛隊の地位が列国に比して全く評価されず、実質軍隊でありながら軍事力の行使を許され、PKOに裸で派遣される武装集団、最近こそ評価されるようになったが、災害派遣に出ても、消防・警察官の姿はテレビに出てくるが、自衛官がテレビの画面に出ることが皆無であった時代もありました。

この現状の元は、警察予備隊・保安隊・自衛隊の誕生、生育の歴史を知らなければならぬと、陸軍士官学校60期生で終戦を迎えた横地氏が自衛官生活を全うされ、東部方面総監等の要職を歴任されて体験された歴史を元にその「宿痾」を赤裸々に記述されたものです。

是非、国防を憂えている方、政治家、防衛省関係者、自衛官、防衛大の学生等々に読んでいただきたいと思っています。

R02.05.25 偕行社・白石博司

横地光明 〈著〉

〈編集代表〉 江口博保

自衛隊創設の苦悩

その実相と宿痾^{しゅくあ}

警察から生まれた軍隊でない武装集団
警察予備隊・保安隊・自衛隊



命懸けで国土国民を護るのは
国民による軍隊だ!

占領軍進駐により徹底統治された戦後日本の実態
朝鮮動乱勃発で再軍備を要求する米国と抵抗する日本政府…
妥協の産物・警察予備隊は国内治安を主管する警察官僚が主導
保安隊、自衛隊と名称を変えても警察原理に束縛され
対外武力行使を目的とする軍隊原理を確立できていない

陸上自衛隊史の根本問題を示し、日本の危機に警告!

横地陸将の遺稿
護国の熱誠

!

自衛隊創設の苦惱

その実相と宿痾

元陸将
横地光明 [著]
江口博保 [編集代表]

警察から生まれた軍隊でない武装集団 警察予備隊・保安隊・自衛隊

命懸けで国土国民を護るのは国民による軍隊だ!
占領軍進駐により徹底統治された戦後日本の実態を再確認
朝鮮動乱勃発で再軍備を要求する米国と抵抗する日本政府…
妥協の産物・警察予備隊は国内治安を主管する警察官僚が主導
保安隊、自衛隊と名称を変えても警察原理に束縛され
対外武力行使を目的とする軍隊原理を確立できていない
陸上自衛隊史の根本問題を示し、日本の危機を警告!



【目次】

はしがき
推薦の言葉
序 説

- 第1編 連合軍による日本占領の実態
連合軍の日本占領態勢の確立／連合軍の全国展開／各都道府県への進駐駐留の実態／独立回復により、占領軍から駐留軍へ
- 第2編 警察予備隊・保安隊
警察予備隊創設をめぐる論争(発足序曲)／警察予備隊は警察か軍隊か／警察予備隊の外形と内実／保安隊は独立国家最小限の治安警備力
- 第3編 陸上自衛隊の誕生と新国軍への道
自衛隊誕生の背景／ブレ1次～4次防時期の防衛力整備(戦前派政治家政権時代)／防衛計画の大綱時代(戦中・戦後派政権)／本編の要約
- 第4編 武装集団としての主要命題の考査
政治の防衛無関心と警察官僚の歪んだ統制／幹部の採用と補充／部隊の編成配置とその宿痾／米軍用兵思想導入と高級幹部の養成／自衛隊に関わる事件・事故の教訓／結論
- 付録 年表／旧陸軍衛戍地の現状
参考文献／あとがき／編集後記

【著者プロフィール】

横地光明(よこち・みつあき)

昭和2年、橋本具生(つとむ)生まれ。19年4月、予科士官学校(60期)入校。20年4月、陸軍航空士官学校入校。20年10月、東京高等師範学校附属第一臨時教育養成所卒。22年4月、東立春日部中学→高校教師。27年5月、警察予備隊初の高専卒者公募で入隊(3尉)。名古屋第3普通科連隊小隊長(初任)。陸軍研究班員、編成班員・同班長、第37普通科連隊長(磐太山)。陸軍裝備部副部長・阿部長東部方面總監部幕僚副長。第3師団長(千僧)、富士学校長、東北方面總監(仙台)、60年7月退官。この間、富士学校・幹部学校教官、防衛研究所所員、米陸軍歩兵学校・指揮幕僚大学留学。退官後、世界戦略フォーラム副理事長、全国防衛協会連合会常任理事、(株)旭化成顧問。平成30年7月7日逝去。

本体 **4200**円(+税)
B5判上製カバー装-260頁
2020年4月刊行
ISBN978-4-585-23079-3 C3031

書名	著者
自衛隊創設の苦惱 その実相と宿痾 警察から生まれた軍隊でない武装集団 警察予備隊・保安隊・自衛隊 横地光明[著] 江口博保[編集代表]	本体 4200 円(+税) B5判上製カバー装-264頁 2020年4月刊行 ISBN978-4-585-23079-3 C3031
ご送付先ご住所(通信欄)	